「研究部補助事業関係報告書」の記入について

①「研究部補助事業関係報告書」を，茨城県教育研究会 WEB ページからダウンロードする。
「教育プラザいばらき」→「茨城県教育研究会」→「ダウンロード」
→「研究部補助事業関係報告書（Ｅｘｃｅｌ形式）」

②　基本データを入力する。

基本データ	
年　度	令和　年度
研究部番号	1
研究部名	教育課程
部　長　名	○○　○○
報　告　者	○○　○○
学　校　名	水戸市立○○学校

※シートの設定を変更する必要が生じた場合は，事務局へ問合せをする。

③　**1** 計画書，**2** 予算書，**3** 実績概要，**4** 収支決算書，**5** 実績報告，
6 事業計画，**7** 事業計画 をクリックし必要事項を入力する。

＊**1，2**：令和５年６月１２日(月)までに，**メールで提出**

＊**3，4**：令和６年２月２９日(木)**「会計報告ファイル**（6/21 第２回評議員会で配付）**」に綴じ込んで提出**

＊**5，6，7**：令和６年２月１６日（金）までに，**メールで提出**

［メール提出先］茨城県教育研究会事務局　kenkyukai@eo.ibk.ed.jp

＊部費の使い方について

・「謝金」は，　会員には支給できない。
・「旅費」は，「研究会役員・事務局員」や「研究大会の発表者等」には支給できるが，一般会員には特別に命じられた以外には支給できない。
・「借料損料」は，学校が使用した場合は「会場費」として支出できない。
・謝金の支出証明書は，　部長印でもよい。
・研究部によっては，　各部ブロックに部費を配分する研究部もあると思われるが，年度末の会計報告では「◯◯ブロック」５万円として支出証明書等で処理することはできない。**各ブロックの領収書等を回収し，予算書の科目ごとに処理する。**

＊各研究部の活動費は別紙を参照

〇各部が予算を請求し、評議員会で承認後、支給する。
〇関ブロ等開催前年度は事前調査費として＋１３万円，開催年度は大会費として＋３７万円を支給する。

＊令和４年度からは活動の重点・非重点の扱いはなくなりました。